



## 平成24年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年3月14日

上場会社名 株式会社 ツルハホールディングス

上場取引所 東

コード番号 3391 URL <http://www.tsuruha-hd.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鶴羽 樹

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 管理本部長 (氏名) 大船 正博

TEL 011-783-2755

四半期報告書提出予定日 平成24年3月30日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年5月期第3四半期の連結業績(平成23年5月16日～平成24年2月15日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年5月期第3四半期	242,525	6.6	14,559	19.2	15,206	19.2	7,980	18.5
23年5月期第3四半期	227,594	7.4	12,218	18.7	12,753	18.2	6,732	16.5

(注) 包括利益 24年5月期第3四半期 8,481百万円 (25.1%) 23年5月期第3四半期 6,777百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年5月期第3四半期	338.43	336.79
23年5月期第3四半期	284.03	283.39

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年5月期第3四半期	134,453	85,005	62.8	3,596.89
23年5月期	141,457	79,253	55.7	3,325.66

(参考) 自己資本 24年5月期第3四半期 84,432百万円 23年5月期 78,832百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年5月期	—	31.00	—	44.00	75.00
24年5月期	—	37.50	—		
24年5月期(予想)				62.50	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正につきましては、本日別途公表の「平成24年5月期通期業績予想および配当予想(増配)の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

### 3. 平成24年5月期の連結業績予想(平成23年5月16日～平成24年5月15日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	321,700	7.4	19,000	20.5	19,800	19.8	10,300	30.7	436.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は【添付資料】3ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年5月期3Q	23,711,534 株	23年5月期	23,706,734 株
② 期末自己株式数	24年5月期3Q	237,672 株	23年5月期	2,463 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年5月期3Q	23,581,738 株	23年5月期3Q	23,703,901 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は業況の変化により上記数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料の2ページをご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成23年5月16日～平成24年2月15日）における経済情勢は、東日本大震災の影響により依然厳しい状況にあるものの、生産活動や個人消費など一部で緩やかに持ち直しの動きがみられました。しかしながら、欧州の債務危機などによる円高の進行をはじめ景気の先行き不透明感は依然として強く、消費者の生活防衛意識による低価格志向の消費が続いております。

また、ドラッグストア業界においては、業種の垣根を越えた業務・資本提携やM&A等、生き残りをかけた企業の統合・再編が加速しているほか、競合他社の出店や価格競争の激化、異業種からの医薬品販売への参入などにより、経営環境は一層厳しさを増しております。

このような状況のもと、当社グループではカウンセリングを主体とした接客サービスの徹底を引き続き行うとともに、昨夏の猛暑による夏物商材需要などの反動減をカバーすべく、戦略的な営業施策を実施いたしました。具体的には、ヘルスケア・ビューティケア商材を中心にお客様のニーズに対応する付加価値の高い商品のカウンセリング販売に注力したほか、高品質で低価格のプライベートブランド商品「M's one」の積極的な展開、荒物雑貨・食品等の導入拡大、地域特性を踏まえた営業時間の見直しなどが功を奏しました。また、猛暑および電力使用制限等に伴う夏物商材、風邪薬、スキンケア商品、使い捨てカイロなどの冬物商材が売上に貢献したほか、販促策や陳列の工夫などを引き続き行ったことから、既存店売上高も好調に推移いたしました。

出店につきましては、東北地区の被災地域において、地域の生活を支える社会インフラとしての役割を担うべく、新規出店および閉店店舗の再建などを行ったほか、ドミナント戦略に基づく地域集中出店を推進したことにより、期首より52店舗の新規出店と20店舗の閉店を実施し、当第3四半期末のグループ店舗数は直営店で982店舗となりました。

当社グループの出店・閉店の状況は次のとおり

(単位：店舗)

	前期末 店舗数	出店	閉店	純増	期末店舗数	うち調剤薬局
北海道	308	9	3	6	314	57
東北	296	27	9	18	314	58
関東・甲信	300	11	8	3	303	81
中部・関西	11	1	-	1	12	2
中国	35	4	-	4	39	15
直営店計	950	52	20	32	982	213

(その他F C加盟店舗 11店舗)

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高2,425億25百万円（前期比6.6%増）、営業利益145億59百万円（同19.2%増）、経常利益152億6百万円（同19.2%増）、四半期純利益79億80百万円（同18.5%増）となり、増収増益を達成することができました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて70億3百万円減少し、1,344億53百万円となりました。おもな要因は、前連結会計年度末の決済日が金融機関休業日であったことによる現金及び預金の減少等によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて127億56百万円減少し、494億47百万円となりました。おもな要因は、前連結会計年度末の決済日が金融機関休業日であったことによる買掛金の減少等によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて57億52百万円増加し、850億5百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は7.1ポイント増加し、62.8%となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月期の連結業績予想につきましては、当第3四半期の連結売上高、各利益ともに、前年を上回る営業実績を上げることができました。当第4四半期（平成24年2月16日～5月15日）におきましても引き続き営業利益率の改善に努め、販管費の削減に注力することにより、業績の前期比増加が見込めることから、通期業績予想の修正を行うことといたしました。詳細につきましては、本日別途公表の「平成24年5月期通期業績予想および配当予想（増配）の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### ① たな卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末のたな卸高の算出に関しましては、実地たな卸を省略し、第2四半期連結会計期間末に係る実地たな卸高を基礎として合理的な方法により算定する方式によっております。

#### ② 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年5月15日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年2月15日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	22,313	12,765
売掛金	7,449	7,145
有価証券	6,000	15,800
商品及び製品	36,815	40,250
原材料及び貯蔵品	13	12
繰延税金資産	1,574	1,313
短期貸付金	8,798	21
その他	4,675	3,624
流動資産合計	87,640	80,933
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,318	7,996
工具、器具及び備品（純額）	2,533	2,528
土地	2,080	2,062
その他（純額）	179	141
有形固定資産合計	13,111	12,729
無形固定資産		
のれん	11,964	11,140
ソフトウェア	387	304
その他	121	122
無形固定資産合計	12,474	11,567
投資その他の資産		
投資有価証券	4,610	5,202
繰延税金資産	354	371
差入保証金	21,317	21,662
その他	2,011	2,044
貸倒引当金	△63	△57
投資その他の資産合計	28,229	29,223
固定資産合計	53,816	53,520
資産合計	141,457	134,453

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年5月15日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年2月15日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	44,602	33,883
短期借入金	—	1,120
1年内償還予定の社債	100	—
1年内返済予定の長期借入金	30	—
未払金	5,886	4,666
未払法人税等	3,701	2,714
賞与引当金	2,336	1,377
役員賞与引当金	327	270
ポイント引当金	—	818
その他	1,319	740
流動負債合計	58,304	45,591
固定負債		
長期借入金	64	—
繰延税金負債	1,309	1,310
退職給付引当金	299	351
役員退職慰労引当金	15	15
資産除去債務	797	824
その他	1,413	1,354
固定負債合計	3,899	3,856
負債合計	62,204	49,447
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	6,629	6,639
資本剰余金	22,217	22,227
利益剰余金	47,655	53,704
自己株式	△9	△978
株主資本合計	76,492	81,592
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,339	2,840
その他の包括利益累計額合計	2,339	2,840
新株予約権	420	572
純資産合計	79,253	85,005
負債純資産合計	141,457	134,453

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年5月16日 至平成23年2月15日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年5月16日 至平成24年2月15日)
売上高	227,594	242,525
売上原価	164,680	174,474
売上総利益	62,913	68,051
販売費及び一般管理費	50,695	53,491
営業利益	12,218	14,559
営業外収益		
受取利息	75	89
受取配当金	50	53
備品受贈益	272	268
その他	173	250
営業外収益合計	571	662
営業外費用		
支払利息	14	12
割賦利息	0	—
貸倒引当金繰入額	16	—
その他	6	3
営業外費用合計	37	15
経常利益	12,753	15,206
特別利益		
投資有価証券売却益	4	0
貸倒引当金戻入額	3	—
新株予約権戻入益	115	—
その他	3	—
特別利益合計	126	0
特別損失		
固定資産除却損	65	90
固定資産売却損	—	5
災害による損失	—	22
リース解約損	7	6
減損損失	128	149
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	283	—
その他	57	33
特別損失合計	543	308
税金等調整前四半期純利益	12,336	14,898
法人税、住民税及び事業税	4,949	6,642
法人税等調整額	645	275
法人税等合計	5,594	6,918
少数株主損益調整前四半期純利益	6,742	7,980
少数株主利益	9	—
四半期純利益	6,732	7,980

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年5月16日 至 平成23年2月15日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年5月16日 至 平成24年2月15日)
少数株主損益調整前四半期純利益	6,742	7,980
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	35	500
その他の包括利益合計	35	500
四半期包括利益	6,777	8,481
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,767	8,481
少数株主に係る四半期包括利益	9	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。